

令和7年度 福岡県立古賀特別支援学校 学校グランドデザイン

(令和7年4月1日)



学校教育目標

社会生活に必要な基本的な生活習慣、基礎的・基本的な能力を育成するとともに、社会の一員として主体的に考え行動し、自立しようとする実践力を有し、健やかに心豊かな人間の育成を目指す。

- ・基本的生活習慣の確立
- ・生活に結び付いた基礎学力の向上
- ・生活に活用できる力の育成
- ・生活を豊かにする感性の育成

校訓

希望
友愛
自立

目指す子ども像

- ◆夢をもち、明るく生き生きと、健康な心身をはぐくみ続ける児童生徒
- ◆豊かな心をもち、思いやりをもって、協力しあえる児童生徒
- ◆学ぶ意欲に満ち、自ら進んで物事に取り組み、たくましく生きる児童生徒

目指す学校像

- ◆一人一人の子どもを大切にする学校
- ◆学びあい、高めあう学校
- ◆安全で安心して生活できる学校
- ◆家庭や地域に開かれた、信頼される学校

目指す教師像

- ◆豊かな人間性と教育愛にあふれる教師
- ◆かけがえのない一人一人の命と人権を尊重できる教師
- ◆使命感と情熱に満ちた教師
- ◆探究心をもち続け、指導力のある教師

重点目標

(教職員が育ち、知的障がい・病弱教育をリードする学校)

I 個別最適な学びの充実

- 一人一人の実態把握に基づく、小中高の連続性を重視した系統的な指導及び評価の充実 (教務)
- カリキュラムマネジメントによる教育活動の充実 (教務・学部)
- 小中高一貫したキャリア教育の充実 (進路・教務・学部)

II 人材育成と専門性の向上

- 福岡県教育育成指標に則った専門性の向上の実践 (人材育成委・研修)
- 児童生徒一人一人の生徒理解に応じた、対応力の向上 (児童生徒・学部)
- ICTを活用した指導の充実に向けた実践的研修の充実 (情報)
- 教職員の人権感覚の醸成 (人権推進委・研修)

III チーム制を基盤とした組織マネジメントの活性化

- チーム会を軸とし、チーム会・企画会、学部主事等会との連動による組織への一体感の醸成 (マネジメント)
- 児童生徒の支援や対応等学部やチーム間での連携 (学部・マネジメント)
- 新たなチーム制に向けての体制づくり (マネジメント・学部主事等会)

IV 安心・安全に学ぶための環境づくり

- 安心して学べる教育環境づくりの推進 (保健・マネジメント)
- 迅速な初期対応実践のための危機管理マニュアルの改善 (児童生徒、保健)
- 社会情勢に応じた感染症等への迅速な対応 (保健)
- 災害から身を守るための防災教育等の充実 (児童生徒・学校防災対策委)

V 知的障がい・病弱教育部門におけるセンター的機能の充実

- 特別支援教育のセンター的機能充実のための組織的支援体制の整備 (支援)
- 病弱教育における相談機能の充実 (病弱)
- 多様なニーズに対応するための関係諸機関との連携強化 (相談支援・生徒指導委)

- ①PDCAサイクルによる教育課程の有機的な運用 (教務・学部)
- ②年間指導計画検討会を活用しての各学部の系統性の共有 (教務・学部)
- ③学習の定着と学びの保障のため、興味・関心に基づいたICT機器等の活用と教材教具の工夫 (情報・学部・チーム)
- ④的確な実態把握に基づく各教科と自立活動の有機的な関連を図るための授業改善 (教務・研修)
- ⑤進路に関する外部人材と連携した職員研修や保護者学習会等の充実と早期の進路学習の実施 (進路・教務・学部)
- ⑥心身の発達段階を踏まえた系統的な性に関する指導の実施 (保健・学部・チーム)

- ①OJLタイムや教員相互の授業参観の改善によるOJLの充実 (人材育成委・研修)
- ②学校研究や基本研修等における実践を通じた授業改善 (教務・研修・研推委)
- ③ニーズに応じた計画的な職員研修の実施 (研修・各課)
- ④ICT活用指導力向上のための職員研修等の充実 (研修・情報)
- ⑤児童生徒が自らの大切さを認められていることを実感できるような環境づくりの推進と教職員の人権感覚を高める取組の充実 (人権委・研修・学部・チーム)
- ⑥不祥事防止推進リーダーを中心とした不祥事防止の取組の推進 (不祥事防止推進リーダー・学部)

- ①各部2課制による業務の円滑な遂行 (運営委)
- ②教師の専門性や特性・能力を生かしたT・Tの充実 (学部・チーム)
- ③児童生徒の実態や支援の共通理解を図るための定期的な実態報告会の実施 (児童生徒・チーム)
- ④個別的教育支援計画・キャリアパスポート等の活用や情報共有による学部間、部門間、チーム間の連携強化 (学部・チーム)
- ⑤前例踏襲を改め、児童生徒の教育的ニーズに沿った学校行事の企画及び実施 (学部・チーム・働き方改革推進委)
- ⑥児童生徒からの視点による学習集団としてのチーム制の在り方に関する検討 (マネジメント・学部主事等会)

- ①学校いじめ防止基本方針に基づく迅速な対応 (いじ対策委・児童生徒)
- ②看護職員や医療関係者との連携による安全な医療的ケア及び感染症等対策の実施 (保健・チーム)
- ③PTAとの連携による防災教育・防災対策の充実 (庶務広報・学校防災対策委)
- ④校舎増築等の実情を踏まえた危機管理マニュアルの改善と運用、職員研修 (シミュレーション) の充実による学校事故の防止 (児童生徒・保健・学部)
- ⑤重要情報漏洩及び視聴覚・情報機器の破損・紛失を防止するための取組と情報管理の強化 (情報・情報セキュリティ委)
- ⑥事務室と連携した環境整備 (全・事務室)

- ①授業参観の改善や保護者との計画的な話し合いによる連携強化と更なる信頼関係の構築 (教務・学部・チーム)
- ②病弱教育のセンター的機能の活性化を図るための関係機関等との更なる連携強化 (病弱)
- ③外部機関等との連携につながる教育相談会や体験学習等の企画運営 (支援・学部)
- ④巡回相談員の育成を目指した教育相談体制の整備と校内研修の充実 (支援)
- ⑤学校の情報発信のためのHPとあんしんメールの効果的活用 (庶務広報・進路・情報)
- ⑥医療・福祉等の専門家や行政諸機関との連携協働 (相談支援・生徒指導委)

具体的方策

保護者・同窓会・後援会・宗像地区新設特別支援学校設立準備室・放課後等デイサービス・支援センター等地域との連携